

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)」は、2025年12月23日に第8期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要運用対象	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	<ul style="list-style-type: none">・株式への実質投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の毎決算時(原則として12月23日。同日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ 世界厳選株式オープン
<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)

愛称：世界のベスト

追加型投信/内外/株式



運用報告書 (全体版)

第8期
(決算日 2025年12月23日)

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 期 騰 落 中 率	(ベンチマーク)	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
4期(2021年12月23日)	12,052	0	23.3	231.64	22.5	92.1	7.2	514
5期(2022年12月23日)	10,849	0	△10.0	188.42	△18.7	88.5	6.4	1,046
6期(2023年12月25日)	12,979	0	19.6	216.77	15.0	90.7	4.8	3,031
7期(2024年12月23日)	14,038	0	8.2	251.14	15.9	100.1	2.2	4,263
8期(2025年12月23日)	15,577	0	11.0	287.81	14.6	97.0	2.1	5,661

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円ヘッジ指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を用いています。なお、日次ベース開示開始日を100として当社で独自に指数化しています。

MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株 組 入 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
	円	%		%	%	%
(期 首) 2024年12月23日	14,038	—	251.14	—	100.1	2.2
12月末	14,204	1.2	253.33	0.9	100.9	2.1
2025年1月末	14,705	4.8	258.66	3.0	95.1	2.0
2月末	14,677	4.6	252.08	0.4	95.2	2.1
3月末	14,046	0.1	241.39	△ 3.9	98.9	2.4
4月末	13,662	△ 2.7	238.90	△ 4.9	94.0	2.5
5月末	14,711	4.8	253.09	0.8	98.2	2.4
6月末	15,394	9.7	261.02	3.9	99.5	2.3
7月末	15,456	10.1	267.66	6.6	98.5	2.3
8月末	15,585	11.0	272.99	8.7	95.1	2.4
9月末	15,493	10.4	278.54	10.9	98.1	2.4
10月末	15,626	11.3	285.46	13.7	100.0	2.2
11月末	15,246	8.6	284.81	13.4	98.1	2.3
(期 末) 2025年12月23日	15,577	11.0	287.81	14.6	97.0	2.1

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
		税分	み期騰落	中率	(ベンチマーク)			
	円	円	%		%	%	%	百万円
4期(2021年12月23日)	12,612	0	33.1	363,665	32.7	91.4	7.2	3,531
5期(2022年12月23日)	13,145	0	4.2	344,571	△ 5.3	91.4	6.6	6,730
6期(2023年12月25日)	17,931	0	36.4	449,913	30.6	93.0	4.9	62,447
7期(2024年12月23日)	22,119	0	23.4	593,997	32.0	96.0	2.1	177,296
8期(2025年12月23日)	26,369	0	19.2	718,457	21.0	95.7	2.0	423,671

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 証券組入比率
		騰落	率	(ベンチマーク)	騰落		
	円		%		%	%	%
(期首) 2024年12月23日	22,119	—	—	593,997	—	96.0	2.1
12月末	22,589		2.1	604,814	1.8	95.9	2.0
2025年1月末	22,829		3.2	606,269	2.1	96.9	2.1
2月末	22,249		0.6	574,977	△ 3.2	97.4	2.2
3月末	21,654		△ 2.1	555,274	△ 6.5	97.1	2.4
4月末	20,505		△ 7.3	532,072	△ 10.4	95.8	2.5
5月末	22,357		1.1	569,844	△ 4.1	96.9	2.4
6月末	23,797		7.6	595,900	0.3	97.6	2.3
7月末	24,430		10.4	628,372	5.8	96.1	2.2
8月末	24,474		10.6	634,446	6.8	95.5	2.4
9月末	24,701		11.7	657,244	10.6	96.7	2.4
10月末	25,673		16.1	695,450	17.1	97.1	2.1
11月末	25,549		15.5	706,606	19.0	96.2	2.3
(期末) 2025年12月23日	26,369		19.2	718,457	21.0	95.7	2.0

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+25.5%	S & P 500 指数 (米国)	+15.7%
FTSE 100 指数 (英国)	+22.0%	DAX 指数 (ドイツ)	+22.6%
CAC 40 指数 (フランス)	+11.4%		
米ドル/円	156円75銭 (前期末156円72銭)	ユーロ/円	184円46銭 (同163円44銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米ドル/円およびユーロ/円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界の株式市場は上昇する展開となりました。

期初は、中国の新興企業DEEP SEEK社が安価な人工知能 (AI) の開発を発表したこと、テクノロジー関連銘柄が急落する局面もあったものの、好調な企業収益を背景に米国株式市場は堅調な展開となりました。その後、トランプ政権が相互関税の導入を発表したことなどが嫌気され、世界の株式市場は急落する展開となりました。期中盤は、米中間の相互関税の引き下げ発表が好感されたこと、欧州中央銀行 (ECB) の利下げが追い風となったことなどを背景に、世界の株式市場は上昇基調に転じました。期後半には、主要国の企業業績が概ね堅調に推移していること、米連邦準備理事会 (FRB) が追加利下げを行ったことなどが好感され、米国株式市場の主要株価指数は史上最高値を更新する展開となりました。また、欧州株式市場は、ECBによる追加利下げに対する根強い期待などから、堅調に推移しました。期末には、FRBが追加利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル/円レートは、期中に変動があったものの、期初と期末でほぼ同水準となりました。期前半は、日銀の追加利上げを行ったこと、再利上げ観測が浮上したことなどを背景に、米ドルが売られやすい展開となりました。その後、米国の相互関税発動による不透明感からリスクオフ状態となったことを受け、米ドル安/円高が進行しました。期中盤は、米国の底堅い経済指標が続いて発表されたこと、参院選を控え日本の財政悪化に対する懸念が高まったことなどを受け、米ドルが上昇する展開となりました。期末には、FRBが追加利下げを行い、日銀が追加利上げを行ったものの、日本の財政悪化懸念を背景に、期を通してみるとほぼ同水準で終了しました。

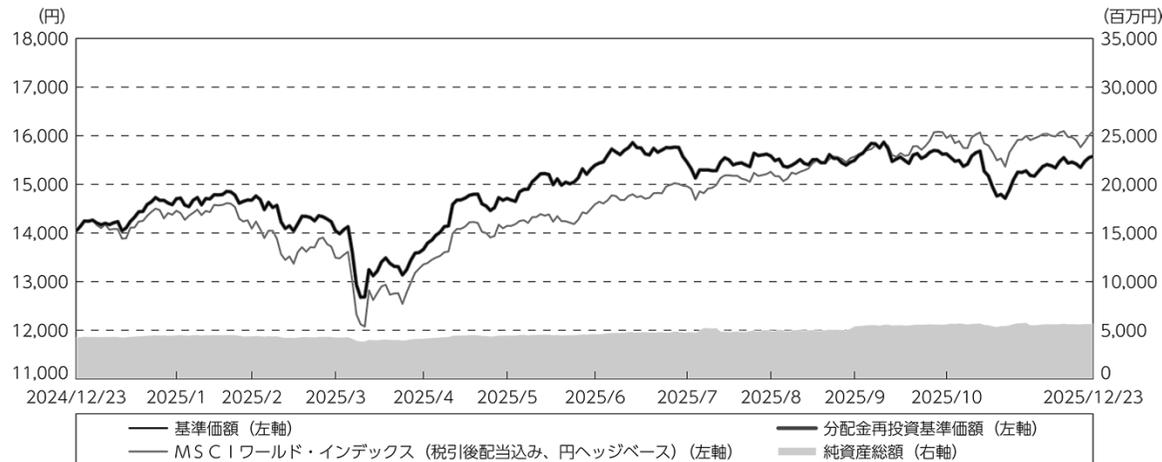
ユーロ/円レートは、上昇しました。ECBの利下げ一巡感や欧州景気期待、日本の財政懸念などを背景にユーロ高/円安で期末を迎えました。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2024年12月24日～2025年12月23日)



期首：14,038円

期末：15,577円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：11.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、期首(2024年12月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、ROLLS-ROYCE HOLDINGS(英国/資本財)、BROADCOM INC.(米国/半導体・半導体製造装置)、STANDARD CHARTERED PLC(英国/銀行)等の株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークやベルギーなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・NOVO NORDISK A/S (デンマーク／医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)、AZELIS GROUP N. V. (ベルギー／資本財)、UNITEDHEALTH GROUP INCORPORATED (米国／ヘルスケア機器・サービス) などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行ったため、各通貨と円の金利差によるヘッジコストが基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといたします。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」などをオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。オランダを拠点としグローバルなテクノロジービジネスに投資を行うPROSUS NV (オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り)、世界各地でクルーズ旅行を提供するVIKING HOLDINGS (米国／消費者サービス) などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためUNITEDHEALTH GROUP INCORPORATED (米国／ヘルスケア機器・サービス)、PROGRESSIVE (米国／保険) などを全売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

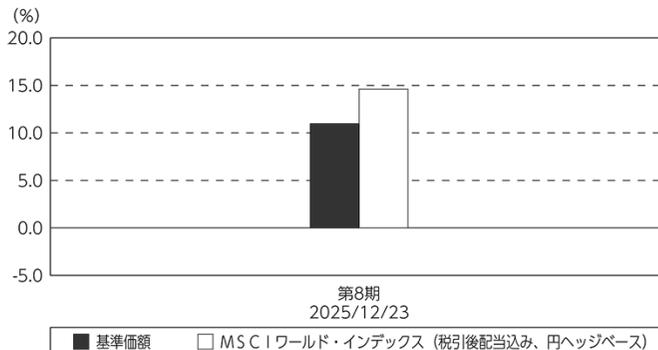
当期の基準価額騰落率は+11.0%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の騰落率+14.6%を下回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果がプラスに影響した一方、銘柄選択効果がマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「一般消費財・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「コミュニケーション・

サービス」や「公益事業」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「生活必需品」や「エネルギー」などにおける銘柄選択がプラス要因となった一方、「ヘルスケア」や「金融」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がプラスに影響した一方、銘柄選択効果がマイナスに影響しました。国別配分効果については、「英国」や「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となった一方、「デンマーク」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや、「スペイン」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「米国」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「カナダ」や「ベルギー」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。実質外貨建資産については、為替ヘッジをしていたことから、為替の効果によるベンチマークとの差異は限定的でした。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2024年12月24日～ 2025年12月23日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,576

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図ります。

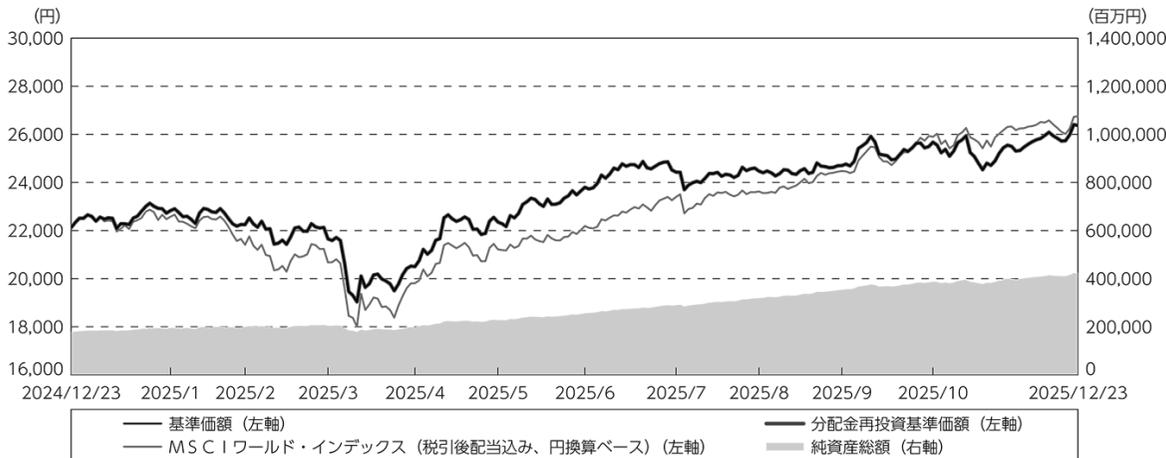
マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2024年12月24日～2025年12月23日)



期首：22,119円

期末：26,369円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：19.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、期首(2024年12月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、ROLLS-ROYCE HOLDINGS(英国/資本財)、BROADCOM INC.(米国/半導体・半導体製造装置)、STANDARD CHARTERED PLC(英国/銀行)等の株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークやベルギーなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・NOVO NORDISK A/S（デンマーク／医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）、AZELIS GROUP N. V.（ベルギー／資本財）、UNITEDHEALTH GROUP INCORPORATED（米国／ヘルスケア機器・サービス）などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。
- ・実質外貨建資産について対円で為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといたします。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジは行いませんでした。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」などをオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」などをアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。オランダを拠点としグローバルなテクノロジービジネスに投資を行うPROSUS NV（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）、世界各地でクルーズ旅行を提供するVIKING HOLDINGS（米国／消費者サービス）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためUNITEDHEALTH GROUP INCORPORATED（米国／ヘルスケア機器・サービス）、PROGRESSIVE（米国／保険）などを全売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

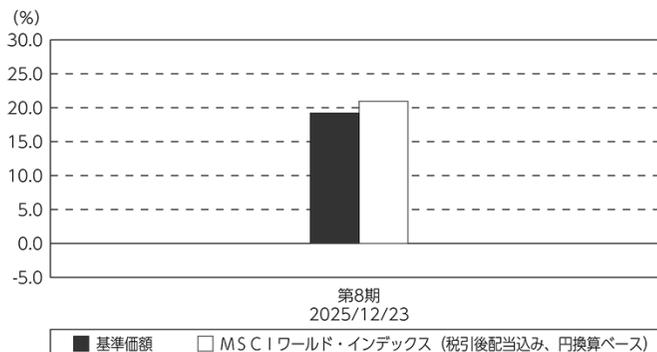
当期の基準価額騰落率は+19.2%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)の騰落率+21.0%を下回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果がプラスに影響した一方、銘柄選択効果がマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとしたこと、「一般消費財・サービス」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となりました。一方、「コミュニケーション・

サービス」や「公益事業」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「生活必需品」や「エネルギー」などにおける銘柄選択がプラス要因となった一方、「ヘルスケア」や「金融」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がプラスに影響した一方、銘柄選択効果がマイナスに影響しました。国別配分効果については、「英国」や「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となった一方、「デンマーク」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや、「スペイン」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「米国」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「カナダ」や「ベルギー」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2024年12月24日～ 2025年12月23日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	16,369

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年12月24日~2025年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	284 (136)	1.903 (0.913)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(131)	(0.880)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(16)	(0.110)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.076	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(11)	(0.076)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	8	0.051	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0.051)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	17	0.116	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.013)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(14)	(0.097)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用 (外国有価証券の売買委託手数料の差額計上分を含む)
合 計	320	2.146	
期中の平均基準価額は、14,900円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

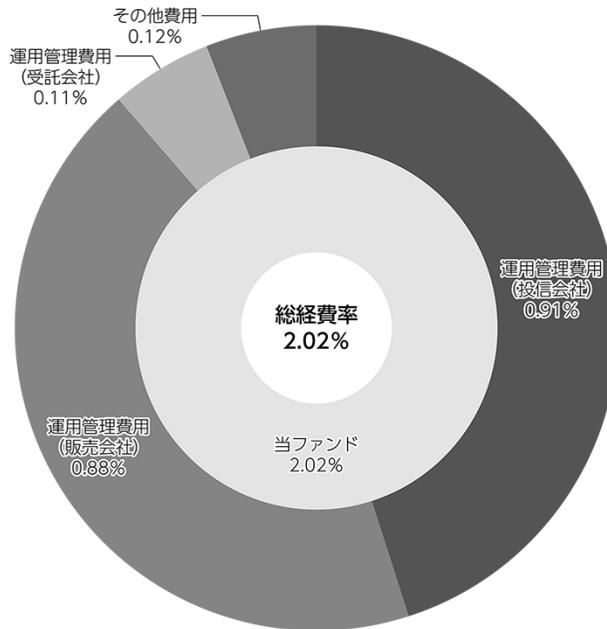
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月24日～2025年12月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 407,842	千円 3,437,483	千口 370,856	千円 3,114,977

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2024年12月24日～2025年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,634,053,990千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,419,086,693千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月24日～2025年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 583,334	千口 620,320	千円 5,785,170

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	5,785,170	99.4
コール・ローン等、その他	36,249	0.6
投資信託財産総額	5,821,419	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (3,504,399,260千円) の投資信託財産総額 (3,623,898,013千円) に対する比率は96.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.75円、1カナダドル=114.04円、1ユーロ=184.46円、1英ポンド=211.25円、1スイスフラン=198.04円、1ノルウェークローネ=15.52円、1デンマーククローネ=24.69円、1香港ドル=20.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月23日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	11,380,636,423
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	5,785,170,539
未収入金	5,595,465,884
(B) 負債	5,719,274,445
未払金	5,630,221,265
未払解約金	36,469,092
未払信託報酬	49,710,756
その他未払費用	2,873,332
(C) 純資産総額(A-B)	5,661,361,978
元本	3,634,548,882
次期繰越損益金	2,026,813,096
(D) 受益権総口数	3,634,548,882口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,577円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	3,036,767,511円
期中追加設定元本額	2,061,313,644円
期中一部解約元本額	1,463,532,273円

○損益の状況 (2024年12月24日～2025年12月23日)

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	448,123,812
売買益	1,496,400,146
売買損	△1,048,276,334
(B) 信託報酬等	△ 96,097,148
(C) 当期損益金(A+B)	352,026,664
(D) 前期繰越損益金	271,275,166
(E) 追加信託差損益金	1,403,511,266
(配当等相当額)	(1,101,889,442)
(売買損益相当額)	(301,621,824)
(F) 計(C+D+E)	2,026,813,096
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	2,026,813,096
追加信託差損益金	1,403,511,266
(配当等相当額)	(1,104,484,124)
(売買損益相当額)	(299,027,142)
分配準備積立金	623,301,830

(注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (63,047,522円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (288,979,142円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,403,511,266円) および分配準備積立金 (271,275,166円) より分配対象収益は2,026,813,096円 (1万口当たり5,576円) となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年12月24日~2025年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(214)	(0.913)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(206)	(0.880)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(26)	(0.110)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	20	0.085	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.085)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	12	0.052	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(12)	(0.052)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.009	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.003)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用 (外国有価証券の売買委託手数料の差額計上分を含む)
合 計	479	2.049	
期中の平均基準価額は、23,400円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

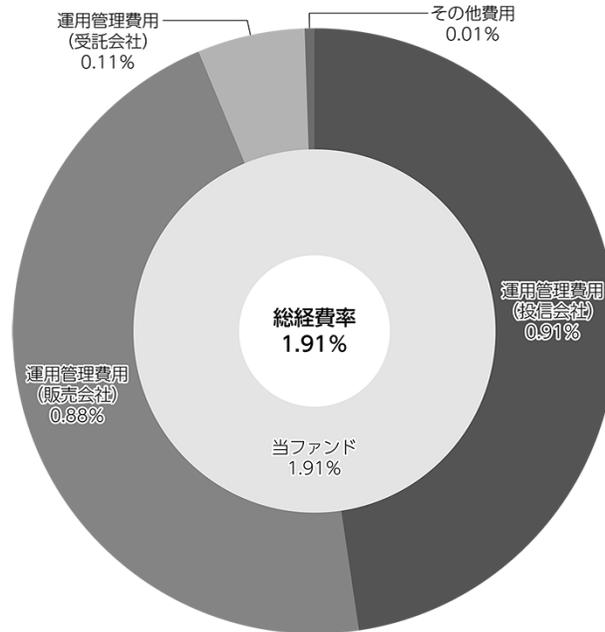
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月24日～2025年12月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	30,507,887	255,548,233	7,979,719	66,033,741

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2024年12月24日～2025年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,634,053,990千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,419,086,693千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月24日～2025年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	23,274,220	45,802,388	427,157,658

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	427,157,658	99.9
コール・ローン等、その他	230,068	0.1
投資信託財産総額	427,387,726	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (3,504,399,260千円) の投資信託財産総額 (3,623,898,013千円) に対する比率は96.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.75円、1カナダドル=114.04円、1ユーロ=184.46円、1英ポンド=211.25円、1スイスフラン=198.04円、1ノルウェークローネ=15.52円、1デンマーククローネ=24.69円、1香港ドル=20.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月23日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	427,387,726,340
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	427,157,658,961
未収入金	230,067,379
(B) 負債	3,716,633,881
未払解約金	470,875,296
未払信託報酬	3,241,520,329
その他未払費用	4,238,256
(C) 純資産総額(A-B)	423,671,092,459
元本	160,669,731,432
次期繰越損益金	263,001,361,027
(D) 受益権総口数	160,669,731,432口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,369円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	80,156,168,845円
期中追加設定元本額	107,172,858,875円
期中一部解約元本額	26,659,296,288円

○損益の状況 (2024年12月24日～2025年12月23日)

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	55,861,928,858
売買益	60,392,414,475
売買損	△ 4,530,485,617
(B) 信託報酬等	△ 5,179,094,043
(C) 当期損益金(A+B)	50,682,834,815
(D) 前期繰越損益金	19,107,261,440
(E) 追加信託差損益金	193,211,264,772
(配当等相当額)	(105,235,813,870)
(売買損益相当額)	(87,975,450,902)
(F) 計(C+D+E)	263,001,361,027
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	263,001,361,027
追加信託差損益金	193,211,264,772
(配当等相当額)	(105,435,330,151)
(売買損益相当額)	(87,775,934,621)
分配準備積立金	69,790,096,255

(注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,101,618,251円)、費用控除後の有価証券売買等損益(46,581,216,564円)、信託約款に規定する収益調整金(193,211,264,772円)および分配準備積立金(19,107,261,440円)より分配対象収益は263,001,361,027円(1万口当たり16,369円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

運用報告書

第54期

決算日 2025年12月23日

(計算期間：2025年6月24日から2025年12月23日まで)

運用方針	<p>①日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式に投資します。</p> <p>②日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、当社独自のバリュース・アプローチによりグローバル比較でみた割安銘柄に分散投資し、投資信託財産の長期的な成長をめざします。当ファンドのベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とします。</p> <p>③銘柄選択にあたっては、当社独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタル分析と株価の適正水準評価等ボトム・アップ・アプローチにより行います。</p> <p>④株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行う場合があります。</p>
主要運用対象	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p>

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率 %	(ベンチマーク)	騰落率 %			
50期(2023年12月25日)	61,208	11.7	449,913	7.2	92.2	4.9	1,141,667
51期(2024年6月24日)	74,851	22.3	567,615	26.2	94.9	2.5	1,655,694
52期(2024年12月23日)	76,842	2.7	593,997	4.6	95.2	2.1	1,943,465
53期(2025年6月23日)	81,848	6.5	583,593	△ 1.8	96.5	2.3	2,465,297
54期(2025年12月23日)	93,261	13.9	718,457	23.1	94.9	2.0	3,599,011

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	投資信託 組入比率
	円	騰落率 %	(ベンチマーク)	騰落率 %		
(期首) 2025年6月23日	81,848	—	583,593	—	96.5	2.3
6月末	83,462	2.0	595,900	2.1	97.4	2.2
7月末	85,810	4.8	628,372	7.7	95.8	2.2
8月末	86,086	5.2	634,446	8.7	95.2	2.4
9月末	87,025	6.3	657,244	12.6	96.2	2.4
10月末	90,578	10.7	695,450	19.2	96.3	2.1
11月末	90,265	10.3	706,606	21.1	95.5	2.2
(期末) 2025年12月23日	93,261	13.9	718,457	23.1	94.9	2.0

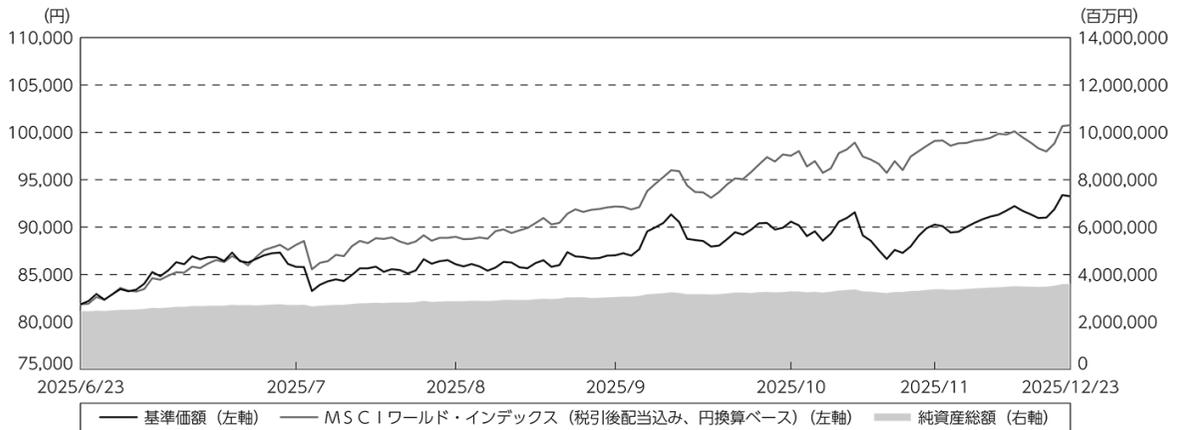
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年6月24日～2025年12月23日)



期首：81,848円

期末：93,261円

騰落率：13.9%

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、期首 (2025年6月23日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、ROLLS-ROYCE HOLDINGS (英国/資本財)、ASML HOLDINGS NV (オランダ/半導体・半導体製造装置)、STANDARD CHARTERED PLC (英国/銀行) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドル、ユーロ等が対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークや英国などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・NOVO NORDISK A/S (デンマーク/医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)、3I GROUP PLC (英国/金融サービス)、AMERICAN TOWER CORPORATION (米国/不動産)などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+24.0%	S & P500指数 (米国)	+14.7%
FTSE100指数 (英国)	+12.9%	DAX指数 (ドイツ)	+4.6%
CAC40指数 (フランス)	+7.5%		
米ドル/円	156円75銭 (前期末146円50銭)	ユーロ/円	184円46銭 (同168円20銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点(対前期末比)、米ドル/円およびユーロ/円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界の株式市場は上昇しました。期初は、米中間の相互関税の引き下げ発表が好感されたこと、欧州中央銀行(ECB)の利下げが追い風となったことなどを背景に、世界の株式市場は上昇基調で推移しました。その後、主要国の企業業績が概ね堅調に推移していること、米連邦準備理事会(FRB)が追加利下げを行ったことなどが好感され、米国株式市場の主要指数は史上最高値を更新する展開となりました。また、欧州株式市場は、ECBによる追加利下げに対する根強い期待を受け、堅調に推移しました。日本株式市場も、半導体や人工知能(AI)関連銘柄などが先導役となって、市場に最高値を更新する展開となりました。期末には、FRBが利下げを行ったことなどが好感され、主要国の株式市場は高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル/円レートは、上昇しました。期初、米国の底堅い経済指標が続いて発表されたこと、日本の参院選を控えた財政悪化に対する懸念が高まったことを受け、米ドルが買われやすい展開となりました。その後、FRBが追加利下げを行い、日米金利差が縮小したものの、日銀の政策金利が据え置かれたことなどを背景に、米ドルはさらに底堅い展開となりました。期末には、FRBが追加利下げを行い、日銀が追加利上げを行ったものの、日本の財政悪化懸念を背景に、期を通してみると米ドル高/円安となって期末を迎えました。

当期のユーロ/円レートは、上昇しました。期初はECBが追加利下げを行ったものの、日銀が政策金利を据え置いたことから、ユーロは上昇しました。その後、ECBの追加利下げの一巡感が出る一方で、日本の財政規律悪化に対する懸念が高まったことなどを背景に、ユーロはさらに値を上げる展開となりました。期末には、ECBが政策金利を据え置き、日銀が政策金利を引き上げたものの、日欧金利差にそれほど変化はないとの見方が広がったことを受け、ユーロ高/円安で期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」、「金融」等をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」、「コミュニケーション・サービス」等をアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。オランダを拠点としグローバルなテクノロジービジネスに投資を行うPROSUS NV（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）、産業用酵素製品の研究開発を行うNOVONESIS（NOVOZYMES）（デンマーク／素材）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためFERGUSON ENTERPRISES（米国／資本財）、HOWDEN JOINERY GROUP（英国／資本財）などを全売却しました。

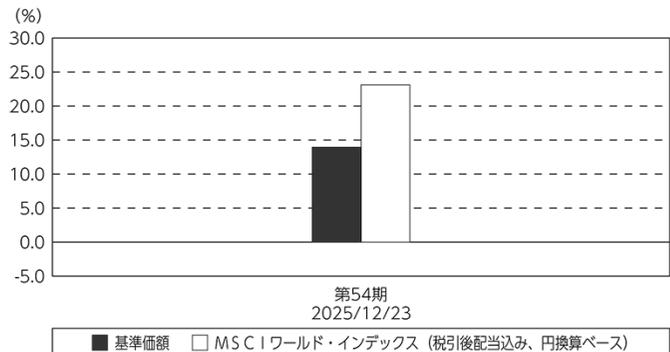
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+13.9%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の騰落率+23.1%を下回る結果となりました。

当期において、セクター別ではセクター別配分効果も銘柄選択効果もマイナスに影響しました。セクター別配分効果については、「公益事業」や「エネルギー」などの組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「資本財・サービス」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「生活必需品」や「一般消費財・サービス」の銘柄選択がプラス要因となった一方、「ヘルスケア」や「金融」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果も銘柄選択効果もマイナスに影響しました。国別配分効果については、「オランダ」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや、「ドイツ」の組入比率をベンチマー

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

クより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「デンマーク」や「ノルウェー」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「フランス」や「香港」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「米国」や「カナダ」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

○今後の運用方針

主として日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュエーション・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○当ファンドのデータ

(2025年12月23日現在)

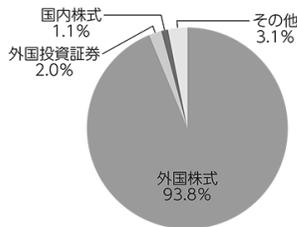
【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	3I GROUP	金融サービス	英ポンド	イギリス	5.9
2	CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	運輸	カナダドル	カナダ	5.1
3	TEXAS INSTRUMENTS	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	4.7
4	MICROSOFT	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	4.7
5	AIA GROUP	保険	香港ドル	香港	4.6
6	ROLLS-ROYCE HOLDINGS	資本財	英ポンド	イギリス	4.5
7	COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	食品・飲料・タバコ	米ドル	オランダ	3.9
8	PROSUS NV	一般消費財・サービス流通・小売り	ユーロ	オランダ	2.9
9	VIKING HOLDINGS	消費者サービス	米ドル	バミューダ	2.8
10	XPO	運輸	米ドル	アメリカ	2.5
組入銘柄数				45銘柄	

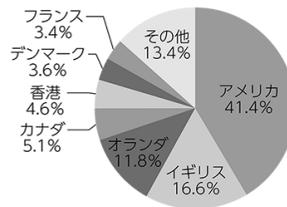
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

【資産別配分】



【国別配分】

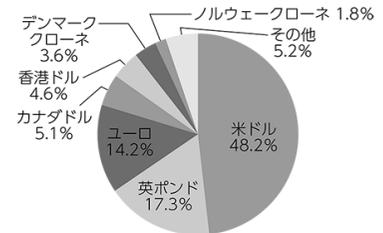


(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

【通貨別配分】



○1万口当たりの費用明細

(2025年6月24日~2025年12月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 47 (47) (0)	% 0.054 (0.054) (0.000)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	22 (22)	0.025 (0.025)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.003 (0.003)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	71	0.082	
期中の平均基準価額は、87,204円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月24日～2025年12月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 241	千円 2,093,860	千株 1,159	千円 10,982,622
	アメリカ	百株 375,911	千米ドル 3,714,983	百株 164,399	千米ドル 2,210,127
外 国	カナダ	45,825	千カナダドル 484,454	—	千カナダドル —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	12,158	39,429	194,553	149,351
	フランス	104,359	367,419	84	5,150
	オランダ	178,314	1,133,938	8,865 (—)	476,181 (1,728)
	ベルギー	57,969	55,229	—	—
	イギリス	635,390	千英ポンド 1,113,461	532,927	千英ポンド 633,533
	スイス	400	千スイスフラン 22,324	—	千スイスフラン —
	ノルウェー	7,394	千ノルウェークローネ 186,034	—	千ノルウェークローネ —
	デンマーク	106,758	千デンマーククローネ 4,140,398	34,757	千デンマーククローネ 1,089,413
香港	328,472	千香港ドル 2,402,833	—	千香港ドル —	

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) () 内は株式分割、株式転換、増資割当、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての外国株式は発行体の国籍(所在国)などによって区分しています。以下、同じです。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ AMERICAN TOWER	千口 883	千米ドル 180,511	千口 —	千米ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2025年6月24日～2025年12月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,889,600,530千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,849,996,505千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月24日～2025年12月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月23日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
卸売業 (100.0%)	千株	千株	千株	千円
伊藤忠商事	5,188.7	4,270.1	40,395,146	
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	株 数	評 価 額
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 1.1% >

(注) 銘柄欄の()内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 評価額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 株数は千株単位で記載しています。ただし、単位未満の場合は、小数で記載しています。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	21,509	33,057	413,874	64,874,810	ヘルスケア機器・サービス	
BECTON DICKINSON	—	4,617	90,851	14,240,985	ヘルスケア機器・サービス	
AMETEK	15,495	17,063	351,894	55,159,507	資本財	
DARDEN RESTAURANTS	—	3,480	65,871	10,325,367	消費者サービス	
ESTEE LAUDER COMPANIES-A	32,674	16,377	177,942	27,892,506	家庭用品・パーソナル用品	
PROGRESSIVE	3,375	—	—	—	保険	
UNION PACIFIC	11,118	23,675	555,459	87,068,326	運輸	
XPO	31,602	41,117	580,900	91,056,227	運輸	
KKR	24,666	27,751	364,711	57,168,573	金融サービス	
DELL TECHNOLOGIES	—	37,495	474,731	74,414,089	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CORPAY	9,906	8,491	266,597	41,789,170	金融サービス	
AMENTUM HOLDINGS	88,655	107,056	319,778	50,125,305	商業・専門サービス	
VIKING HOLDINGS	55,898	88,417	653,936	102,504,580	消費者サービス	
QXO	178,019	241,390	530,092	83,091,996	資本財	
FERGUSON ENTERPRISES	19,473	—	—	—	資本財	
ELEVANCE HEALTH	—	7,206	248,111	38,891,439	ヘルスケア機器・サービス	
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNERS	72,882	97,513	890,979	139,661,076	食品・飲料・タバコ	
HERC HOLDINGS	27,711	31,447	493,321	77,328,117	資本財	
ANALOG DEVICES	8,251	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
NVIDIA	19,780	23,640	434,254	68,069,429	半導体・半導体製造装置	
EAST WEST BANCORP	50,967	48,164	557,266	87,351,506	銀行	
MICROSOFT	19,412	22,079	1,070,687	167,830,243	ソフトウェア・サービス	
OLD DOMINION FREIGHT LINE	5,186	—	—	—	運輸	
TEXAS INSTRUMENTS	32,641	60,318	1,078,619	169,073,611	半導体・半導体製造装置	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	84,687	97,631	504,948	79,150,631	一般消費財・サービス流通・小売り	
CME GROUP	2,890	2,332	63,729	9,989,620	金融サービス	
BROADCOM	24,012	12,004	409,905	64,252,756	半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数 ・ 金 額	840,820	1,052,332	10,598,468	1,661,309,880	
	銘柄 数 < 比 率 >	23	23	—	< 46.2% >	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	111,537	157,363	1,612,027	183,835,592	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	111,537	157,363	1,612,027	183,835,592	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 5.1% >	
(ユーロ…イタリア)			千ユーロ			
RECORDATI	60,127	66,618	322,568	59,500,971	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INFRASTRUTTURA WIRELESS	188,886	—	—	—	電気通信サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	249,014	66,618	322,568	59,500,971	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 1.7% >	
(ユーロ…フランス)						
LVHM MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	4,286	6,677	419,152	77,316,837	耐久消費財・アパレル	
ELIS	—	101,883	244,112	45,029,019	商業・専門サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	4,286	108,561	663,264	122,345,857	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	< 3.4% >	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING	5,732	5,419	485,617	89,577,034	半導体・半導体製造装置	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
PROSUS NV	—	105,646	558,339	102,991,251	一般消費財・サービス流通・小売り
IMCD NV	—	6,209	47,451	8,752,968	資本財
UNIVERSAL MUSIC GROUP BV	147,670	205,576	454,119	83,766,806	メディア・娯楽
小 計	株数・金額	153,403	1,545,527	285,088,061	
	銘柄数<比率>	2	4	<7.9%>	
(ユーロ…ベルギー)					
AZELIS GROUP NV	193,467	251,437	233,711	43,110,358	資本財
小 計	株数・金額	193,467	251,437	233,711	43,110,358
	銘柄数<比率>	1	1	<1.2%>	
ユーロ計	株数・金額	600,172	749,469	2,765,072	510,045,247
	銘柄数<比率>	6	8	<14.2%>	
(イギリス)			千英ポンド		
STANDARD CHARTERED	327,434	233,308	418,672	88,444,591	銀行
HOWDEN JOINERY GROUP	202,585	—	—	—	資本財
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	29,617	45,427	403,034	85,140,993	金融サービス
3I GROUP	168,344	311,276	1,008,536	213,053,268	金融サービス
ROLLS-ROYCE HOLDINGS	794,645	661,693	764,255	161,449,056	資本財
AVIVA	—	341,482	232,344	49,082,836	保険
ROSEBANK INDUSTRIES	325,794	357,696	123,047	25,993,839	金融サービス
小 計	株数・金額	1,848,422	1,950,886	2,949,891	623,164,586
	銘柄数<比率>	6	6	<17.3%>	
(スイス)			千スイスフラン		
ZURICH INSURANCE GROUP	2,725	3,125	186,965	37,026,552	保険
小 計	株数・金額	2,725	3,125	186,965	37,026,552
	銘柄数<比率>	1	1	<1.0%>	
(ノルウェー)			千ノルウェークロネ		
AKER BP ASA	158,972	166,367	4,182,485	64,912,170	エネルギー
小 計	株数・金額	158,972	166,367	4,182,485	64,912,170
	銘柄数<比率>	1	1	<1.8%>	
(デンマーク)			千デンマーククロネ		
NOVONESIS (NOVOZYMES) B	—	84,764	3,396,516	83,859,987	素材
NOVO NORDISK A/S-B	72,461	59,698	1,811,861	44,734,855	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	72,461	144,463	5,208,377	128,594,843
	銘柄数<比率>	1	2	<3.6%>	
(香港)			千香港ドル		
AIA GROUP	675,928	1,004,400	8,301,366	167,272,524	保険
小 計	株数・金額	675,928	1,004,400	8,301,366	167,272,524
	銘柄数<比率>	1	1	<4.6%>	
合 計	株数・金額	4,311,039	5,228,407	—	3,376,161,398
	銘柄数<比率>	40	43	<93.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数および評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 業種はG I C S (世界産業分類基準) に準じています。

(注) 期中に銘柄コード等の変更があった場合は、当該銘柄は期首とは別銘柄として記載しています。

(注) 一印は組み入れはありません。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) AMERICAN TOWER	千口 1,790	千口 2,673	千米ドル 461,237	千円 72,298,933	% 2.0
合 計	口 数 ・ 金 額 1,790	口 数 2,673	461,237	72,298,933	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 2.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2025年12月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,416,556,544	94.3
投資証券	72,298,933	2.0
コール・ローン等、その他	135,042,536	3.7
投資信託財産総額	3,623,898,013	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (3,504,399,260千円) の投資信託財産総額 (3,623,898,013千円) に対する比率は96.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年12月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.75円、1カナダドル=114.04円、1ユーロ=184.46円、1英ポンド=211.25円、1スイスフラン=198.04円、1ノルウェークローネ=15.52円、1デンマーククローネ=24.69円、1香港ドル=20.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月23日現在)

項目	当期末	円
(A) 資産	3,648,319,322,753	
コール・ローン等	117,520,551,767	
株式(評価額)	3,416,556,544,540	
投資証券(評価額)	72,298,933,642	
未収入金	38,715,367,810	
未収配当金	3,227,068,621	
未収利息	856,373	
(B) 負債	49,307,418,919	
未払金	47,690,700,398	
未払解約金	1,616,718,521	
(C) 純資産総額(A-B)	3,599,011,903,834	
元本	385,909,056,562	
次期繰越損益金	3,213,102,847,272	
(D) 受益権総口数	385,909,056,562口	
1万口当たり基準価額(C/D)	93,261円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	301,204,540,221円
期中追加設定元本額	136,935,163,495円
期中一部解約元本額	52,230,647,154円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	337,083,283,746円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	45,802,388,883円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,011,799,022円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (奇数月決算型)	889,866,939円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	620,320,449円
インベスコ 世界先進国株式オープン (適格機関投資家専用)	475,168,488円
インベスコ グローバル・バリュー・エクイティ・オープン V.A (適格機関投資家専用)	13,691,607円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (奇数月決算型)	12,322,976円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (予想分配金提示型)	107,226円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (予想分配金提示型)	107,226円
合計	385,909,056,562円

○損益の状況 (2025年6月24日~2025年12月23日)

項目	当期	円
(A) 配当等収益	21,301,349,423	
受取配当金	20,973,415,987	
受取利息	323,856,246	
その他収益金	4,077,190	
(B) 有価証券売買損益	370,227,956,697	
売買益	584,405,586,585	
売買損	△ 214,177,629,888	
(C) 保管費用等	△ 80,612,232	
(D) 当期損益金(A+B+C)	391,448,693,888	
(E) 前期繰越損益金	2,164,093,448,316	
(F) 追加信託差損益金	1,059,770,908,020	
(G) 解約差損益金	△ 402,210,202,952	
(H) 計(D+E+F+G)	3,213,102,847,272	
次期繰越損益金(H)	3,213,102,847,272	

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。